能性を持つポリエステル織物

ご使いの和紙の風合いと機

複合紡糸技術「ナノデザイ

20年度「繊研合繊賞」「繊研天然繊維特別賞」決まる

もので、今回が第51回、天然繊維業界の発展を願う繊研天然 京都千代田区のホテルニューオータニで行います。 繊維特別賞は第7回となります。 授賞式は21年3月15日、 東 ように決まりました。 繊研合繊賞は、 化合繊業界の発展を期 待し優れた素材、 技術開発、 マーケティング活動などに贈る 20年度の「繊研合繊賞」と「繊研天然繊維特別賞」が次の

―4面に選考経過

マーケティング部門〉

績糸「スレンダーシックス」 極細ポリエステル短繊維紡

―帝人フロンティア、村田製 維「ピエクレックス」の開発 抗菌性能を発揮する圧電繊

「カミフ」の開発―東レ

STO を使った織物の開発――東洋紡 〈テクニカル部門〉

にわたり生産技術、製品の開

国産合繊第1号で、70年間

〈グランプリ〉

繊研合繊賞

発を続け、今も成長している

ビニロン事業―クラレ

(マテリアル部門)

作所、ピエクレックス

の開発―小松マテーレ、東芝 光触媒抗菌・抗ウイルス加工 ・酸化タングステンを使った ―東レ、東レコーテックス マテリアル

―帝人フロンティア ・蓑からヒントを得た撥水加 (サステイナブル部門) 素材「ミノテック」の訴求

発と展開―ユニチカトレーデ ロン11「キャストロン」の開 ックス素材「ロイカV55 ・100%バイオマスのナイ 生分解性能を持つスパンデ 」の生産拡大―旭化成

耐久撥水テキスタイルの開発・環境配慮型フッ素フリー高

―旭化成アドバンス グ」を使った油吸着材の開発 料研究開発センター ・キュプラ繊維ーベンベル ス、金沢工業大学革新複合材 ナ小田、ナガセケムテック 開発―アシックス、サンコロ

〈特別賞〉 (ヒット賞〉該当なし

25周年を迎えたリサイクル

得など環境対応の見える化の イング 燃料フィルターの開発と高い 取り組み=三菱ケミカル ン」でのブルーサイン認証取 ・トリアセテート「ソアロ ・不織布技術を駆使した車載 ヘニューフロンティア部門

周年の歩み―丸一繊維

・コロナ禍での抗ウイルス加 上製品の認証とその評価試験

販路開拓に取り組んできた70

合繊紡績として技術開発、

ト」事業―帝人フロンティア

ポリエステル繊維

「エコペッ

を使ったピンなしスパイクの 販売実績=旭化成 ·熱可塑性炭素繊維複合材料

> ッセンケン品質評価センター 維製品品質技術センター、ニ

ーケン品質評価機構、日本繊

会、カケンテストセンター、ボ

での奮闘―繊維評価技術協議

展への長きにわたる貢献―こ 校制服業界・文化の維持・発 ・素材供給にとどまらない学 **|繊研天然繊維特別賞**

ッケ 浅野撚糸、 クラレトレーディ おる」タオルの開発と販売= ・軽量・高機能な「エアーか 繊研新聞社

2020年12月24日 繊研新聞 1回 1面

体からの自薦と記者推薦合わせ の「エアーかおるタオル」の2点。選考会は、外部専門家による技術評価、アパレル企業など のビニロン事業。天然繊維特別賞は、ニッケの学生服事業と浅野撚糸、クラレトレーディング 合繊メーカーや産地企業・団 た。選考基準は、斬新性、話題性、実績の3点。 フリを含めて7部門で16の素材、技術、企画を選んだ。グランプリは、70周年を迎えたクラレ 、のアンケート調査、聞き取りなどの結果を踏まえ、繊研新聞社の全国の担当者8人で行っ 20年度の「繊研合繊質」と「繊研天然繊維特別質」が決まった。合繊質には最高位のグラン 「繊研合繊 で、同社の技術・製品のベース た。ポリビニルアルコール技術 はポパール機脂など化成品事業 用途の開拓にも結び付けてき 繊研 天然繊維特別當 とを評価した。 ・抗菌性能を発揮する圧電繊維 ●テクニカル部門 「ピエクレックス」の開発==帝

(4)

素材・製造

・商社

選考経過

下商材となった。

・25周年を迎えたリサイクルポ

企業の生きる道の一つとして受

てきた動きで配者が推薦。産地

性を持つボリエステル織物「カ

発=小松マテーレ、東芝マテリ 触媒抗菌・抗ウイルス加工の開 ・酸化タングステンを使った光

ミフ」の開発―東レ

ン」使いの和紙の風合いと機能

・複合紡糸技術「ナノデザイ

糸「スレンダーシックス」を使

た。ピエクレックスはポリ乳酸

五つの候補から3点を選出し

極細ポリエステル短繊維紡績

った織物の開発--東洋紡STC

る点の候補からカミフとスレ

いう新たな発想がユニークで、 の圧電性機能を抗菌に生かすと

新会社を設立するなど意気込み

事業として、委員全員の赞成で

・環境配慮型フッ素フリー高品

ピエクレックス

人フロンティア、村田製作所

歴史を経て、今も進化を続ける

グランプリに選んだ。

マテリアル部門

レ、東レコーテックス 久撥水テキスタイルの開発=-東 を作り上げてきた。70年という

はク ―三菱ケミカル 生魔拡大—旭化成 が帝人フロンティアの環境対応 いる。世界で唯一の独自繁材の るが、この見える化に注力して から環境対応をアピールしてい ることを評価。ソアロンは従来 0%バイオマスのナイロンであ を込めた。キャストロンは10 も始まることから広がりに期待 イツ工場に加え、国内での生産 を見ない生分解性能を持つ。ド ンデックス繊維としては他に例 れた。ロイカV550は、スパ 人フロンティア 生き方としても注目される。 コードなどスペック商材が多い 委員の評価も高かった。タイヤ い繊維とゴムの接着技術として 接着技術は有害物質を使用した 重複合め11点がノミネートさ 今回、受賞には至らなかった

材は、同素材の意外な機能、用

地の設計から製品企画の確立ま

水溶性合繊を生かす糸、タオル

途開拓に注目した。

ピット質

技術を磨き、自ら販路も開拓し

39年に発明さ

丸一繊維は、合繊紡績として

商品となったことが高評価を得

での一貫した取り組みでヒット

選考を終えて コロナ禍で、消費全般が低迷する中での選考とな

周司

の生産拡大――の3点。

成の生分解性能を持つスパンデ

繊維「ピエクレックス」、旭化

ックス素材「ロイカン550」

ようなぬくもりと機能性を併せ ザイン」紡糸を生かした和紙の ミフは独自技術である「ナノデ ンダーシックスに決まった。カ

非フッ素の撥水加工の環境配慮 も高い。東レの撥水加工は、ナ

ノスリット断面の原糸とCGや

型素材。技術的な到達点、性能

持つポリエステル。11月に発表

したばかりだが、衣料以外の用

を評価した。

小松マテーレ、東芝マテリア

クスの抗菌性能を発揮する圧電

合繊第1号として50年に量産

途の広がりも期待できる。

今年で70周年となる。機能

ぎテックスの極細ポリエステル

光触媒効果という点で、繊維 ルは酸化タングステンを使った

スレンダーシックスは〇・6

短繊維織物。速乾タオルなどの

広がりの初期だった3月にマス の加工では斬新。コロナ感染の

売、以降のマスクも含め、ヒッ クインナーとしていち早く発

> 時点で再度評価することとし ことから実際の採用が広がった

2020年

12月24日(木)

4面

地が本格化する予定だが、綿と

クラレのビニロンは純国産の

亲斤

広げ、アスベスト代替など、な

らではの分野を確立した。非効 性を生かした資材分野で用途を

何開発にも独自に取り組み、

ったが、多くの素材や技術が候補に挙がった。 がにヒット賞にふさわしい素材はなかったが、 鷹、記者推薦の候補は、多くが厳しい環境下でも輝 きを見せるものだった。 時代を反映して、サステイナブル(持続可能な) を売りにするものが目立った。サステイナブル部門 償は3点だが、他の部門で名前が挙がったもの 多くが環境対応を特徴としている。また、衣料 消費が低迷するなか、自動車関連など産業資材向け 斬新で優れた開発品が目立ったことも印象的

グランプリのクラレ・ビニロンは、 3大合繊が国内で事業化される前から量産化が 始まり、今も続く事業。学生服などにも使われたが 衣料用では広がりはなかった。ただ、あきらめずに 一つひとつ用途開拓を進め、 になった。今のクラレの事業の根っこを作った事業 とも言えよう。独自の素材、独自の技術に磨きをかけ、オンリーワン、ナンバーワンを目指し、これを 実現するのは容易なことではない。古くて新しい素 今後の発展に期

繊研新聞 材としてビニロンの歴史を評価し、 コロナで明け暮れた20年だが、抗ウイルス素材、 衣料用ガウン、マスクなど繊維製品は時代の要請に 進化を遂げた。21年が、日本の繊維産業にと って実り豊かな年となることを願い選考経過の報告 とする。

環境対応の見える化の取り組み でのブルーサイン認証取得など クス素材「ロイカン550」の 素材「ミノテック」の訴求―帝 ・トリアセテート「ソアロン」 展開=ユニチカトレーディング ン11「キャストロン」の開発と ・生分解性能を持つスパンデッ も含めた販売実績も高い すい訴求の仕方、中国など海外 んだ。消費者が見てもわかりや ・養からヒントを得た撥水加工 ・マーケティング部門 ・100%バイオマスのナイロ サステイナブル部門 2点の中からミノテックを選 **| アシックス、サンコロナ小** 使ったピンなしスパイクの開発 料フィルターの開発と高い販売 製造工程技術とその用途開拓を 複合材料を使ったスパイクは、 成アドバンス 田、ナガセケムテックス、金沢 ・熱可塑性炭素繊維複合材料を ・不織布技術を駆使した車載燃 ・ニューフロンティア部門 販売実績を、熱可塑性炭素繊維 旭化成の車載燃料フィルターは を使った油吸着材の開発―旭化 ・キュプラ繊維「ベンベルグ」 センター 工業大学革新複合材料研究開発 評価した。ベンベルグの油吸着 七つの候補から絞り込んだ。

品質評価機構、日本繊維製品品

・軽量・高機能な「エアーかお

11 面参照

て25年間にわたる活動を評価し な声もあったが、ポリエステル リサイクルの先駆けの1社とし ンプリに選ばれたので除外し がノミネート。ビニロンはグラ た。エコペットは、選出に慎重 品質評価センター クラレのビニロンも含め4点

質技術センター、ニッセンケン る」タオルの開発と販売―浅野 評価。エアーかおるタオルは、

けにとどまらない活動の継続を いシェアを誇り、素材の販売が を選んだ。ニッケの学生服は高 緊、クラレトレーディング 自薦、記者推薦の中から2点

事業=帝人フロンティア 奮闘-織維評価技術協議会、力 路開拓に取り組んできた70周年 リエステル繊維「エコペット」 ケンテストセンター、ボーケン ・コロナ禍での抗ウイルス加下 製品の認証とその評価試験での 合繊紡績として技術開発、 賞した。抗ウイルス認証と試験

の歩み―丸一繊維

の長きにわたる貢献=ニッケ 制服業界・文化の維持・発展 ・素材供給にとどまらない学校 **繊研天然繊維特別賞** 膏とした。

で名前が挙がり、協議の結果

での奮闘を称えようと記者推薦 機関は、この1年厳しい環境下